

持続可能な 地域づくりを目指して

高郷町磐見(いわみ)地区5行政区協働による集落活性化事業
(小土山、本村、大谷、地割、三方行政区)



令和7年4月

たかさと里山活性化委員会

たかさと里山活性化委員会のHPです。▶
QRコードを読み取り、ご視聴下さい。



たかさと里山活性化委員会

4つの主な活動内容

① 里山資源、景観の保全

素晴らしい眺望ポイント、自然のままの景観が多数存在、景観保全の取り組み。

- ・小土山集落からの棚田と磐梯山の眺望。
- ・地割塔の窪からの荻野漕艇場、新郷ダム。
- ・三方集落からの会津盆地、只見川。
- ・本村集落の深山川四十八滝。
- ・大谷集落のホタル鑑賞地など。

大谷集落に磐見地区案内看板を設置。



② 特産品の開発と生産拡大

可能な限り、農地を守るため特産物生産拡大への取り組み。

- ・いわみ蕎麦
- ・ザーサイ
- ・エゴマ ・なめこ



個々人が細々で行っていた生産、加工、出荷作業を協働で行うことにより効率化や収穫量の拡大を図る。

現在、地割集落において共同での蕎麦乾燥、調整、出荷を行っている。



③ 地域内外との交流、関係人口の創出

イベント等を開催し、多くの地域ファンを増やすことで磐見地域を元気にする取り組み。

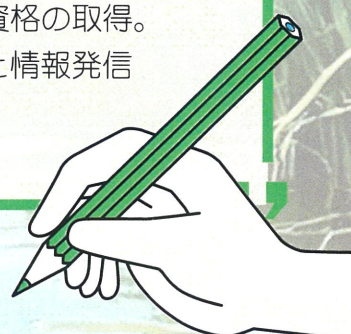
- ・空き家を改修した食品加工場を開設。
- ・収穫祭（いわみ蕎麦祭り）の実施。
- ・鳥屋山山開き、小土山棚田ウォーク等イベントでのいわみ蕎麦、農産物販売。
- ・冷の沢堤への川魚放流と釣り大会の実施。
- ・いわみ蕎麦打ち講習会の実施。



④ 活動に必要な資格の取得、特産物の販売

特産品の販売を行うなど、持続可能な活動組織にするための取り組み。

- ・農産物・惣菜加工、蕎麦提供のための食品衛生責任者資格の取得。
- ・有害鳥獣対策のための狩猟資格の取得。
- ・景観維持、きのこ用ぼた木伐採のためのチェーンソー資格の取得。
- ・ホームページ開設と情報発信の強化。



たかさと里山活性化委員会とは？

喜多方市高郷町北西部の標高250mから400mの山間地に位置する5つの行政区（小土山、本村、大谷、地割、三方行政区）の総称を磐見（いわみ）地域といいます。

この地域は、特に高齢化・人口減少が進み、後継者不足による集落の維持活動、農地保全が大きな課題となっていることから、集落の枠を超え、5つの行政区協働による地域活性化活動を令和3年から行っています。

地域の交流と助け合いによる里山資源の保全、景観維持と新たな地域内外との交流拡大を図り、地域を元気にすることを目的に設立したのが「たかさと里山活性化委員会」です。

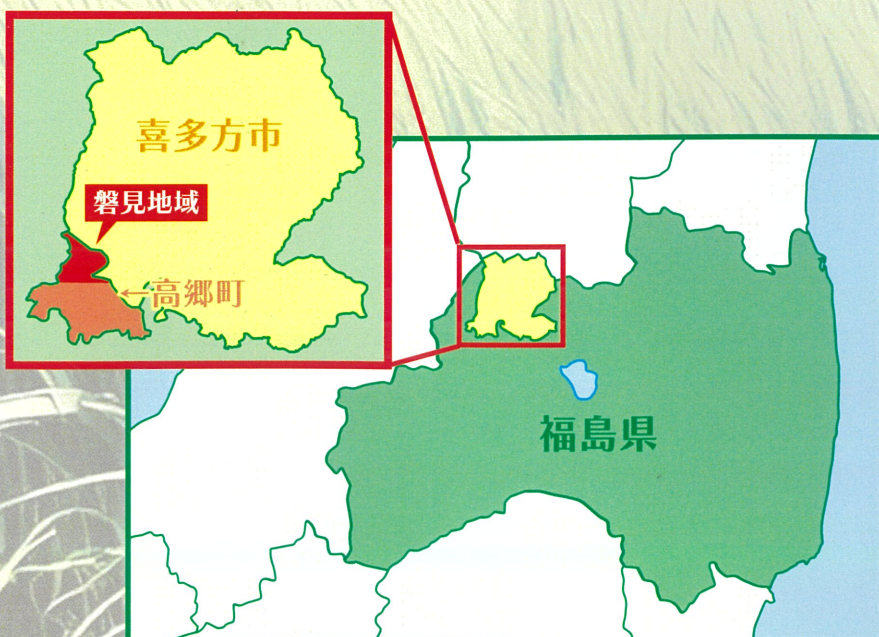
近年は米作、蕎麦栽培に加え、キュウリやザーサイ、エゴマ、レンコンなど新しい農産物の生産にも挑戦しています。

令和7年度からの取り組みについて

令和7年度より、「喜多方市協働のまちづくり推進事業補助金」の交付を受け、磐見地域がより元気になるよう活動していきます。

これまで行ってきた取り組みに加え、今年度から、なめこの栽培・加工・販売、ホームページを開設し磐見地域の情報発信とともに特産品のPR活動を行っていきます。

また、多くの人に活動内容を知っていただくために年間3回、広報紙を作成し発行する予定です。



問い合わせ先

たかさと里山活性化委員会

- ・中島 克弘
☎ 090-7337-3038
- ・貝沼 邦博
☎ 090-2527-7804

たかさとふおとぐらふ

